

第35回 全日本篆刻連盟役員展目録

令和7年10月28日(火)～12月7日(日)

No.	役 職	名 前	題名	釈文（印文）	出 典
1	顧 問	やなぎ とう せつ 柳 濤 雪	撫育思愛	撫育思愛	「後漢書」 齊武王伝
2	理事長	わ なか かん どう 和 中 簡 堂	皮裏陽秋	皮裏陽秋	晋書
3	副理事長	いわ むら せつ ろ 岩 村 節 廬	荀子語	慶者在堂 弔者在閭	荀子
4	副理事長	おか の なん てい 岡 野 楠 亭	與古為新	いにしえ 古を與え新を為さん	司空圖詩 二十四詩品織穠
5	副理事長	わた ひき どう てん 綿 引 滔 天	達不離道	達不離道	孟子
6	副事務局長	つじ けい さい 辻 敬 齋	蟠屈拏攫	蟠屈拏攫（ばんくつだかく）	翰墨志
7	副事務局長	ごん だ いつ ろ 権 田 逸 廬	書経語	放勲欽明	書経
8	常任理事	あら い あき え 新 井 昭 江	駕輕就熟	駕輕就熟（けいにかし じゅくにつく）	韓愈
9	常任理事	いそ がい ひろ こ 磯 貝 弘 子	逢吉丁辰	逢吉丁辰	後漢書
10	常任理事	すず き りっ さい 鈴 木 立 齋	王守仁句	處物爲義	—
11	常任理事	の なか えい せん 野 中 穎 僊	近作二種	高情遠致 光風霽月	「世説新語・品藻」 「宋史」周敦頤伝
12	常任理事	ほり うち せい らん 堀 内 青 巒	延年益壽	延年益壽	宋玉
13	常任理事	やなぎさわ ぎょくえい 柳 澤 玉 暎	韞匱藏諸 春風致和	韞匱藏諸 春風致和	論語 鍾惺「隱秀軒集」
14	常任理事	やま うち はく か 山 内 白 華	迴然無事	迴然無事（けいぜんぶじ）	臨濟録
15	監 事	こ いけ だい りゅう 小 池 大 龍	注神馳想 左琴右書 華蔭清玩 從吾所好 神穌 長樂萬歲	(右上)注神馳想 (中上)左琴右書 (左上)華蔭清玩 (右下)從吾所好 (中下)神穌 (左下)長樂萬歲	初世中村蘭臺翁刻印文より

No.	役 職	名 前	題名	釈文（印文）	出 典
16	監 事	ひ び の ひ せん 日 比 野 妃 扇	壽者福之首	長壽なるものは幸福の首位との意	禪語
17	理 事	いかるが らい ごう 鵜 靄 轟	晏子春秋中語等	獨立不慚于景 黃離元吉	晏子春秋 周易
18	理 事	いけ だ しょうしゅう 池 田 樵 舟	轉塵中	塵中に轉ず	後漢書
19	理 事	いた がき が ほう 板 垣 雅 峰	明日又吹明日風	明日又吹明日風	進藤虚籟先生詩「枯樹回春」
20	理 事	お ばな たい きょ 尾 花 大 虚	成語印六種	(右上)印中求印 (右中)鶴壽 (右下)書出印從 (左上)主一無適 (左中)篆傳書如 (左下)虚者心齋	(右上)葉為銘 (右中)淮南子 (右下)魏錫會 (左上)朱熹 (左中)虞世南 (左下)莊子
21	理 事	かさ じま か けい 笠 嶋 華 蕙	受和風	和風を受ける のどかな風を受ける	杜甫
22	理 事	か つき く おん 香 月 久 遠	圖難其易	圖難其易	老子
23	理 事	か とう しゅうけい 加 藤 秀 慧	生殺與奪 遇變應而不窮	生殺與奪 遇變應而不窮	—
24	理 事	かま くら まさ よ 鎌 倉 雅 代	竹里館	独坐幽篁裏 彈琴復長嘯 深林人不知 明月來相照	王維 竹里館
25	理 事	かわ うち はく ほう 川 内 伯 豊	猷嘉觴	猷嘉觴	—
26	理 事	き また りょういち 木 全 良 一	良禽擇木	良禽擇木	春秋左氏伝
27	理 事	こ ざか かつ こ 小 坂 克 子	樂易者常壽長 華好月圓人壽	樂易者常壽長 華好月圓人壽	吉語
28	理 事	ご とう か せん 後 藤 華 泉	隆禮尊賢	礼をたつとび賢者を尊重する	荀子 論天篇
29	理 事	さか もと よし ろう 坂 本 由 朗	衣架飯囊	衣架飯囊（けかはんのう）	王充「論衡」
30	理 事	たか の ほう げつ 高 野 芳 月	聞譽之施 煙飛霧凝	聞譽之施 煙飛霧凝	孟子 告子篇 盧照鄰 非才難文
31	理 事	つじ せい けん 辻 成 軒	眠雲聰泉	眠雲聰泉	—

No.	役 職	名 前	題名	釈文（印文）	出 典
32	理 事	なめ だ よう さい 滑 田 燿 齋	庸 肅	庸 肅	文 選
33	理 事	にし やま てつ ろ 西 山 鐵 廬	歡笑盡娛	歡笑娛を盡す 笑い聲が聞こえ楽しみをなす	曹 植 元會詩
34	理 事	は た の こう いち 波 多 野 公 一	蹋天一磨	蹋天一磨	呉昌碩
35	理 事	はら りゆう じ 原 龍 児	養浩然氣	養浩然氣	孟 子
36	理 事	ほり さわ ちょうざん 堀 澤 超 山	梨華香	梨華香	謝 綰
37	理 事	もり かみ しょうぎよく 森 上 象 玉	詩經大雅語	天監在下有命既集	詩 經
38	理 事	やま ぐち よう ほう 山 口 蓉 舫	解狐薦讐・觀海者難爲水	解狐薦讐 觀海者難爲水	韓非子 外儲説左下 孟 子 盡心句上篇
39	理 事	やま もと さん らい 山 本 山 疊	三田齋印存	見龍在田 虎狼仁也	易 經 莊 子
40	評議員	あき やま はく か 秋 山 博 華	負析薪	せきしん お 析薪を負う・子孫が父祖の業を繁榮させる	春秋左氏伝 三国魏の陳琳の檄文
41	評議員	あ じま か な こ 安 島 可 奈 子	莊子語二種	六通四辟 醇天地	莊 子
42	評議員	うえ まえ のぶ こ 上 前 総 子	先難後獲	先難後獲	論 語
43	評議員	おお え せき すい 大 江 碩 水	墨池清興	墨池清興	石渠宝笈
44	評議員	おお はた ほう せん 大 畑 豊 泉	豊雲長風	豊雲長風	—
45	評議員	かわ うち りょう か 川 内 繚 華	博聞彊識而讓	博聞彊識而讓	禮 記
46	評議員	くら うち すい う 倉 内 翠 羽	茶烟一榻擁書眠	茶烟一榻擁書眠	文徵明
47	評議員	す さ とも ゆき 須 佐 知 行	容貌魁偉	容貌魁偉	後漢書 郭太伝

No.	役 職	名 前	題名	釈文（印文）	出 典
48	評議員	たか しま 高 島 とう すい 濤 翠	有為轉變	有為轉變	—
49	評議員	たけ ざわ 竹 澤 まさ し 雅 司	池塘春草夢	池塘春草夢	「偶成」宋の朱熹の作
50	評議員	ち ぼ 千 葉 とし ゆき 寿 幸	澹以默	澹を以て黙す	元好問「飲酒」
51	評議員	つつ い 筒 井 り え 利 江	少則得	少則得	老子『道德經』第二十二章
52	評議員	ど い 土 井 ひろ み 広 己	虚無恬淡	虚無恬淡（きょむてんたん）	莊子
53	評議員	なか つか 中 塚 ひとし 仁	胡蝶之夢	胡蝶之夢	莊子
54	評議員	なか やま 中 山 はく どう 白 堂	終懷在壑舟	終懷在壑舟	陶淵明
55	評議員	ひら お 平 尾 しゆくふう 菽 風	春然心胸 執玉奉盈	春然たる心胸 玉を執りて盈を奉ず	張南軒・和銘 朱熹・尊徳性齋銘
56	評議員	ふく だ 福 田 てん ちく 典 竹	動絃別曲	動絃別曲	碧・三九頌評唱
57	評議員	ます だ 増 田 か ほう 佳 豊	亀龍壽	亀龍壽	—
58	評議員	みず たに 水 谷 さん ちよう 三 兆	深山何處鐘	しんざん いず 深山 ところ かね 何れの処の鐘なるぞ	唐・王維「香積寺」
59	評議員	むか い 向 井 み さ こ 美 佐 子	聞鐘爲日	聞鐘爲日	蘇東坡「日喻」
60	評議員	やま ざき 山 崎 きよくぜん 曲 全	剛毅果斷	強固な気持ちを持ち、 気力があり思い切って実行すること	—